

さくら



令和5年6月12日(月)

より良い生き方に学ぶ



時折、芸能界で仕事をしている教え子から連絡があります。彼女は子どもの頃から多くの歌唱コンクールで賞をとり、18歳の時にプロ歌手としてデビューしました。本人はアイドル歌手志望だったのですが、コンクールでその歌声が評価され演歌の道へ進みました。

CD発表や舞台で活躍しましたが、30歳台半ばで歌手を引退しました。引退後は芸能事務所を設立し、演歌歌手のマネジメントをしています。

新型コロナ下の3年間はコンサートも激減し、事務所の経営が大変だったそうです。同業者が経営不振で消えていく中、彼女の事務所は生き残りました。そこには、生き残るだけの理由がありました。その理由とは次のようなものだと思います。

一つ目は「絶対にあきらめない」ということです。周囲から見ていると、「がむしゃら」というより、静かではあるが決して消えない、「あきらめない」という信念の火を灯し続けているように思うのです。またピンチの時も、必ずチャンスがやってくると信じ、その時のために確かな準備をしているようにも見えます。

二つ目は「美しい生き方」をしているということです。恩を忘れない、勝負では勝ちすぎない、共存共栄を旨(むね)とする、一流の気遣いを実践するなど、さまざまな事柄で美しい生き方をしているのです。それは日常の話し方や所作にも表れています。ですから、多くの人が彼女の力になろうとします。

三つ目は「失敗を大切にする」ということです。「成功のプロセスに学ぶことより、失敗のプロセスに学ぶことの方が意味をもつ」と彼女は言います。人は生きている間に多くの失敗をします。同じ失敗を繰り返さないためにはどうすればいいのか、このことをとことん突き詰めると、成功への糸口も見えてくるのです。

これら以外にも、彼女の成功の理由があることでしょう。より良い生き方をしている人に学ぶことは、とても有意義なことです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

